



THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

# 佐土原ロータリークラブ週報

1996・97年度国際ロータリー・テーマ

国際ロータリー会長 ルイス・ピセンテ・ジアイ



1. 先達の歩みに敬意を払うことによって未来を築こう
2. 会員増強で未来を築こう
3. 職業奉仕の質を高めることによって未来を築こう
4. 次の世代を準備することによって未来を築こう
5. 平和な都市づくりに尽力し、未来を築こう
6. ロータリー財団を支援することによって未来を築こう

職業奉仕・米山月間

第430回 平成8年10月11日(金)

### [本日のプログラム]

<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 点 鐘</li> <li>2. ロータリーソング 「奉仕の理想」</li> <li>3. 食 事</li> <li>4. 会長の時間</li> <li>5. 幹事報告</li> <li>6. 各委員会報告</li> <li>7. 会員卓話 土屋光弘君</li> <li>8. 点 鐘</li> </ol>	<p>次回予告</p> <p>*10月18日 創立10周年記念 大会準備委員会</p> <p>*10月25日 職場訪問</p>
--	---

### 佐土原ロータリークラブ

例会日	毎週金曜日(12:30~13:30)	会長	伊東忠寛
例会場	石崎浜荘 ☎0985-73-1913	副会長	徳丸彰一
事務局	宮崎郡佐土原町大字下田島20614- 佐土原町建築業協会内	幹事	赤木達也
☎880-02 ☎(FAX)0985-73-7170		会計	宮原建樹
		会費課長	垂水敏雄

## 第429回例会記録

(1996. 10. 4)

### ☆会長の時間

代理副会長 徳丸彰一君

皆さん今日は、本日は第429回例会です。伊東会長が所用のため出席できませんので、私が代行させていただきます。

先日は、ご家族と共に本当に楽しい観月会を開催できまして、親睦委員会の林委員長をはじめ委員の皆様にお礼申し上げます。

最近所用のため未知の某市を訪問し、市内のロータリアン3名の方を2日間で歴訪しました。皆さんが初対面でしたが、「佐土原RCの徳丸です。」と挨拶しますと、まるで10年来の友達のように親しく応接していただきました。

このとき私は、ロータリークラブに入会して良かったとしみじみ思いました。

まさに本日のロータリーソング「それでこそロータリー」の歌詞にあるとおりでした。

日本一の長寿者は山口県の112歳の女性だそうです。その方の主治医の談話が新聞に載っていました。

それによりますと、「節度・礼儀正しく、好き嫌いをはっきりしてストレスを溜めない、感情豊かに明るく毎日をエンジョイする」ことが長寿の秘訣であると書いておられます。

私達日本人は、義理人情とか、相手の感情を害することを気にして、好き嫌い、イエス、ノーをはっきり言うことを避け

たがりますが、これもストレスの一因になるのかなと感じた次第です。

まあ、こんなことも参考にされて、心身共に健康な毎日を送っていただきたいと思います。

### ☆幹事報告

赤木達也君

1. 第2720・第2730地区連合年次大会参加登録者のお名前を、確認の意味で読み上げます。  
伊東忠寛君・赤木達也君・宮原建樹君・伊東俊春君・藤堂孝一君・梶田與之助君・林 厚雄君・郡司武俊君・加藤仙之君・池田仁志君・正岡文郁君・吉田康一郎君・恒吉正志君・福井輝文君・濱田松太郎君・岩切正司君 (順不同)  
合計16名
2. 来週(10月11日)は夜間例会です。
3. 都城北RC創立30周年記念式典が、11月19日(火)の16:00より都城ニューグランドホテルで開催されます。登録料10,000円
4. 例会変更通知
  - \*宮崎RC 10月8日12:30  
吉川セミコンダクタ(株)
  - \*宮崎中央RC10月10日は休会
  - \*高鍋RC 10月10日は休会
  - " 10月17日の例会場  
は高鍋不燃物最終処理場
  - " 10月24日7:00  
公園清掃
  - \*日向RC 10月14日の例会は  
10月13日13:00に変更  
日向市中央公民館

- \*日向RC 10月21日12:30  
永寿園
- \*都城中央RC 10月17日  
18:30 清浄館
- \*宮崎北RC 10月23日18:00  
ホテル・フェニックス
- ” 10月13日12:30  
青島パームビーチホテル
- \*日向東RC 10月15日12:30  
放送大学
- \*延岡RC 10月16日18:30  
ホテルごかせ
- \*都城RC 10月18日 7:00  
都城地方公設市場

5. 本日配布しました「ロータリーの友」誌の29ページに、前年度久峰総合公園に設置しました環境美化啓蒙立看板の贈呈式の記事が載っています。

藤堂前会長が上田町長に目録を贈呈されている写真が出ています。

6. 10月各班連絡担当の方はよろしくお願い申し上げます。

☆ガバナー・ノミニー 図師 鎮雄君  
のご挨拶

皆さん今日は、この度は、次年度の地区行事に対するコ・ホストクラブをお引き受けくださりまして、誠に有り難うございました。厚くお礼を申し上げます。

1年前、ガバナー・ノミニーを引き受けることになりましたが、月日が経つにつれ、ガバナー・ノミニー、ガバナーの職責の重大さをひしひしと身にかけております。今年6月に国際大会がカルガリーでありました。7月には東京でガバナー・ノミニーの研修会があり、9月にも

同様な会合がありました。11月には、第2回ガバナー・ノミニー研修会が神戸市であります。4日間の缶詰教育です。

年が明けますと、3月2日から15日間、アメリカのアナハイムでの国際協議会に出席しなければなりません。

帰国して、4月6日にP.E.T.S.を行い、5月18日には地区協議会、地区大会を11月7日～9日に開催する計画です。

どうぞ皆様方のご支援をよろしくお願い申し上げます。

☆出席報告

委員長 山本民生君

会 員 数	31名
H C 出席者数	24名
欠 席 者 数	7名
出 席 率	77.4%
メークアップ者数	3名
修 正 出 席 率	87.1%
欠 席 者 名	細・加藤・藤・野

◇ 本日のピジター ◇

西都RC 図師 鎮雄君  
” 長谷川裕康君

☆会計より

宮原 建樹君

9月27日の『親月会』の会費が32名で均等割りしますと6,750円になります。お一人7,000円で、端数はハッピー会計に繰入れさせていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(全員の賛同がありました)





THE ROTARY CLUB OF SADOWARA WEEKLYBULLETIN

# 佐土原ロータリークラブ週報

1996・97年度国際ロータリー・テーマ

国際ロータリー会長 ルイス・ピセンテ・ジアイ



1. 先達の歩みに敬意を払うことによって未来を築こう
2. 会員増強で未来を築こう
3. 職業奉仕の質を高めることによって未来を築こう
4. 次の世代を準備することによって未来を築こう
5. 平和な都市づくりに尽力し、未来を築こう
6. ロータリー財団を支援することによって未来を築こう

職業奉仕・米山月間

第432回 平成8年10月25日(金)

[本日のプログラム]

1. 点 鐘
  2. ロータリーソング  
「手に手つないで」
  3. 食 事
  4. 会 長 の 時 間
  5. 幹 事 報 告
  6. 各 委 員 会 報 告
  7. 点 鐘
- 宮崎県情報センター  
職場訪問

次 回 予 告  
\*11月1日  
セレモニー  
会員卓話  
恒吉正志君

\*11月8日  
夜間例会  
会員卓話  
垂水敏雄君

(小)報(中)大(一)  
人材育成

## 佐土原ロータリークラブ

例会日	毎週金曜日(12:30~13:30)	会 長	伊東忠寛
例会場	石崎浜荘 ☎0985-73-1913	副会長	徳丸彰一
事務局	宮崎郡佐土原町大字下田島20614- 佐土原町建築業協会内	幹 事	赤木達也
	☎880-02 ☎(FAX)0985-73-7170	会 計	宮原建樹
		会費課長	垂水敏雄

## 第431回例会記録

(1996. 10. 18)

### ☆会長の時間

伊東忠寛君

皆さん今日は、本日は第431回例会です。昨日『10. 17猟銃乱射事件』が発生し、6時間にわたり子供を人質にして国道をはじめ主要幹線道路を逃走し、全国の関心を集めました。

日本で一番安全で平和な住み良い宮崎県で、予想もできない凶悪犯罪が発生したのでありますが、その状況は事件発生以来一部始終テレビで実況放送されました。夜になってその総括が行われ、県警刑事部長の記者会見も行われ、その様子が放送されたようであります。

ところで、ある放送局の記者が「銃を発射して人を殺し、子供2名を人質にして銃を持ったまま自動車で逃走していた犯人を、6時間も主要幹線道路を逃走させたことについて、警察捜査の在り方に問題があり、今後課題を残した……」と言っていました。私は警察の実務の経験者として、宮崎県警が素晴らしい組織捜査を全国民の前で展開したことについて、心から賞賛したのであります。

県警の平刑事部長のコメントにもありましたが、捜査の基本は、

○人命の尊重であり、子供の安全を確保すること。

○第二、第三の犠牲者を出さない。

○そうしながら犯人を確保する。

ことにあったのです。

それだけに私は、6時間という時間は長くはなかったと思います。

私は、昭和47年の「浅間山荘事件」を思い浮かべましたが、それに比べると今回は大成功であったと思います。

交通機関や情報通信の発達、権利意識の向上と法規範意識の低下等、警察捜査を取り巻く環境が厳しい近年、県警が組織を挙げて対処し、県民の期待に応え、所期の目的を果たした素晴らしい事案であると思います。

捜査を進める際に、いろいろな情報に基づいて、方針に従って具体的な指揮が行われるわけですが、ことを決断し進める際には常に『危機管理』能力が必要要件であることは言うまでもありません。

ものごとを決断する場合、プラス面の考えのみでなく、マイナス面やいろいろな場面を考慮して、手を考えておくことが肝要であります。

このことは、「浅間山荘事件」の指揮幕僚であった『佐々淳行氏』が出版されています『危機管理のノウハウ』と『浅間山荘…』という書物で紹介されていますが、私達の企業の管理についても大事なことであると思います。

今回の事件捜査は、全国民の前に公開されて行われ、子供も無事に保護され、警察官7名が負傷した他は犠牲者もなく犯人を確保できたわけで、近年の捜査の困難性を感じず一方、宮崎県警察の質の高さに感銘いたしました。さらに、このような凶悪事件が私達の身边で発生したわけで、時代の流れとはいえ、自分の身の安全は自分で守るという防犯意識をしっかり持っていかなければならないと思います。

## ☆幹事報告

赤木達也君

1. 例会変更通知その他報告・連絡事項はありません。

## ☆出席報告

委員長代理 田村勝二君

会 員 数	31名
H C 出席者数	25名
欠 席 者 数	6名
出 席 率	80.6%
メークアップ者数	3名
修 正 出 席 率	90.3%
欠 席 者 名	蘇・帆・繪詩

☆10月11日のピジター  
宮崎RC 内村時雄君  
西都RC 中武兵一郎君  
” 野々下雄一君

## ☆職業奉仕委員会より

委員長 吉田康一郎君

次回(10月25日)の例会は職場訪問になっています。当日は、12:10までに、東野久尾のテクノリサーチに建設された「宮崎県情報センター」の前に集合ください。

## ☆青少年奉仕委員会

より 委員長 徳丸彰一君

10月12日に鹿児島市で開催された第2730地区青少年奉仕委員長会議に出席しましたので、その概要を報告します。はじめにルイス・ビセンテ・ジアイ

RI会長のご紹介がありました。

アルゼンチン出身で現在58歳、21歳でロータリーに入会し、28歳のときにはRC会長に選任されています。

世界的な青少年指導の大家で、非常に陽気で情熱的な方だそうです。

『築け未来を 行動力と先見の眼で』のRIテーマのとおり、次代を担う青少年の育成に強い関心を持っておられます。

会議では、インターアクト、ローターアクト、ライラについての今後の充実や活動計画が話題になりました。

当クラブとしては、先ず青少年の健全育成、特に『いじめ』の問題に取り組むのがよいのではないかと思います。

第1回佐土原RC創立10周年記念式典  
実行委員会

伊東会長より、創立10周年関係の諸計画は、本ロータリー年度内に仕上げるようにしたいと提議があり、全員の協力要請があった。

続いて、基本的事項について協議に入り、次のように決定した。

◎記念式典の日時

平成9年10月19日(日)11:00

◎記念式典の会場

シーサイドホテル・フェニックス

今後は各部会ごとに、例会日とは別に、担当事項について実施計画を協議・作成し、実行委員会で総合的に審議・調整を行うことになる。登録勧誘部門も配慮。



☆会員卓話 (10/4)

佐野 保 君

はじめに、改正された消費税の概要を申し上げます。

1. 税率が5%になります。  
消費税4%（現行3%）に地方消費税1%（消費税の25%）を合計した5%です。  
平成9年4月1日以後に行われる取引から施行されますが、経過措置があります。
2. 平成9年4月1日以後に新設する法人で、資本金又は出資金が1,000万円以上の法人は、納税義務があります。
3. 簡易課税制度の基準期間の課税売上高の上限が、平成9年4月1日以後4億円から2億円に引下げられます。
4. 簡易課税制度のみなし仕入率が改正になります。
5. 限界控除制度については、段階的に廃止されます。
6. 仕入税額控除の要件として、帳簿及び請求書等の保存が必要です。
7. 消費税と地方消費税は同時申告（納付）です。

次に、今年の5月の連休にエジプトに旅行しましたので、感想などを申し上げます。

私は子供の頃から、ピラミッド、スフィンクスや古代の遺跡を見ることが夢でした。年齢的な体力、カイロのホテルでの無差別テロ事件など不安な点もありましたが、思い切って旅行することにしました。以下その概要を列記してみます。

1. 見学 ピラミッド・スフィンクス・ナイル河周辺の遺跡・象形文字と神殿の彫刻・砂漠等  
4千年前の古きに感じ入り、「偉大」の一言に尽きます。
2. 警備 カイロでは警備に特に留意されており、アレキサンドリアではパトカーの先導により、観光バスはジープでの警備兵と共に観光しました。
3. 月給は8,000円～10,000円ですが、大会社等は20,000円～30,000円の者もいるとのこと。  
失業者は25%、アルバイト10%くらいの比率を占めています。  
なお、ガイドの話では、自動車の価格（商品）の100%の税が課されるそうです。
4. 健康については糖尿病が多いとのことですが、その理由は、アルコールをあまり飲まないで甘いものをよく食べるし、暑いから運動量が少ないためである、とされています。  
また、素足でいるときが多いので、足の裏から虫等の病害があるということ。
5. 大学では学業が成績優秀であっても、本国語である「アラビア語」の成績が悪ければ卒業ができないとのこと、本国語を大切にする教育方針に感心させられた次第です。
6. 終りに、エジプトは観光資源によって財政に寄与しているので、今回の旅行でも安全に観光できました。  
旅は、物・人・歴史・そして時との出会いであり、いろいろと一期一会を大切にしたいと思っております。